

国内 43 例目（埼玉県）の豚コレラが発生！！

令和元(2019)年9月17日、埼玉県小鹿野町の養豚場で豚コレラの疑似患畜が確認されました。国内では9月14日(長野県塩尻市)に続き43例目、埼玉県では2例目となります。

◇発生概要

1 発生場所及び飼養状況

所在地：埼玉県小鹿野町

飼養状況：1,118頭

2 経緯

9月16日：農場から飼養豚の異常の報告を受け、家畜防疫員が立入検査を実施

9月17日：精密検査の結果、豚コレラの疑似患畜であることを確認

3 対応

発生農場の飼養豚全頭に対し、直ちに殺処分等の防疫措置が実施されます。

○と畜場での交差汚染防止対策強化について

・入退場の消毒を徹底すること

荷台・運転線を含め車両全体を十分洗浄した上で消毒をすること

・と畜場に出荷する際の家畜の運搬車両は、複数の農場へ立ち入らないこと

複数農場に立ち入る場合は、入隊常時の車両・運転席の消毒の徹底、作業着や長靴等は各農場専用のもとし、直接・間接的に接触しないよう管理すること

○農場への入退場の衛生措置の徹底について

農場へ入退場する業者には、車両/輸送容器の消毒、行為、靴の履き替え・消毒等の衛生措置を実施するように強く依頼して下さい。

**豚飼養者の皆様は、飼養衛生管理基準の再チェックと徹底をお願いします。
(特に以下の事項を重点的に実施してください。)**

- ・野生動物の侵入防止対策の徹底
- ・飼養豚の異状の有無の確認
- ・異常豚発生時の早期通報の徹底
- ・農場出入口での消毒の徹底 等
- ・循環型飼料を給与する場合は、必ず適切に加熱処理されたものを給与

◇野生イノシシの検査

・ 岐 阜 県	： 2,136 頭中	912 頭陽性	(9月11日時点)
・ 愛 知 県	： 1,099 頭中	93 頭陽性	(")
・ 三 重 県	： 209 頭中	4 頭陽性	(")
・ 福 井 県	： 76 頭中	12 頭陽性	(")
・ 長 野 県	： 318 頭中	109 頭陽性	(9月13日時点)
・ 富 山 県	： 97 頭中	13 頭陽性	(")
・ 石 川 県	： 134 頭中	5 頭陽性	(9月12日時点)
・ 上記7県以外	： 462 頭中	全頭陰性	(9月11日時点)

※栃木県では13頭検査し、陰性を確認(9月13日時点)

飼養豚に異状を認めたら、速やかに管轄の家畜保健衛生所に御連絡ください。

県南家畜保健衛生所 栃木市惣社町1439-20
TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 携帯:090-7205-1402 (夜間・休日)